

《めざす児童像『主体的に学ぶ子 共生の心を持つ子 健康な子 郷土に親しむ子』》



しらやま

白山小学校だより No.31

平成31年3月13日

いよいよ明日は卒業式です



いよいよ明日は卒業式となりました。卒業の「卒」には「終える」という意味が、「業」には「なすべきこと」という意味があります。つまり、卒業にはなすべきことを成し遂げたという意味が込められており、6年生に手渡す本校の卒業証書には「小学校の課程を卒業したことを証します」と書かれています。6年生は6年間の小学校生活でいろんなことを学び、貴重な体験を積んできました。卒業を前に、自分が重ねてきた学びを振り返り、ぜひ自分の成長を確かめてみてほしいものです。

昨日は、卒業式の予行を行いました。始まる前に入退場や歌の練習を20分ほどした後、本番通りに流しました。予行での6年生の態度はりっぱで、返事や言葉、証書授与や話を聞く態度などとてもすばらしかったです。明日の卒業式でも6年生は、きっと最高の姿を見せてくれるものと信じています。また、在校生の歌や呼びかけの声も大きく、態度もよかったです。入場や退場の場面では拍手をする場面がありますが、どの子も一生懸命にたく姿には感心しました。

いよいよ明日は本番を迎えます。天気の前報では曇り時々雨となっており、朝は冷え込むと思います。下着の重ね着や薄手のトレーナー、ベストなどを着用して、寒さ予防の対策をぜひしてください。また、予行にかかわった時間は約1時間でしたが、当日は、私の式辞やご来賓の方の祝辞などを含めると1時間10分程度はかかると思われます。

明日は、りっぱに巣立ちゆく6年生を全職員と在校生たちで見送りたいと思います。また、学校だより「しらやま」も6年生にとってはこの31号が最後の発行になります。保護者の皆様には、これまで本校の教育活動に対しまして温かいご協力やご支援をいただき、ありがとうございました。卒業生の輝かしい前途を教職員一同、心よりお祈りいたします。

